令和６年度　教科用図書　採択結果・採択理由

奈良教育大学附属小学校

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 教科等 | 採択した発行者 | 採択理由 |
| 国語 | 教育出版 | 入門期の文字指導（ひらがな・かたかな）において、画数の少ない字から始まるなど、多様な児童が自由に発言しながら負担なく学べるつくりになっている。また、話すことや聞くことに比べて授業だからこそ保障できる「読むこと」の配当ページ数が多く、成長・発達にはたらきかける価値ある読み物教材が多く編集されている。 |
| 書写 | 教育出版 | 硬筆と毛筆のページ数がバランスよく配当されている。また、日常で使う文字が多く載っているため、児童にとって筆順や字形を学びやすい。 |
| 社会 | 日本文教出版 | 様々な視点からの記述・資料があり（特に戦争や平和に関わる点、ＳＤＧｓの視点を重視）、社会のしくみや課題を連続的・多角的に児童に知らせることができる。 |
| 地図帳 | 東京書籍 | 後半の資料が多く、イラストや写真の大きさが見やすくわかりやすい。多様な国のことばに触れるつくりになっている他、本校で見学に行く水産業についての資料も詳しい。 |
| 算数 | 学校図書 | 計算をブロック図で説明するなど単なる暗記にならないような工夫がなされており、児童が数値の意味を意識し、思考しながら数認識を形成しやすいようなつくりになっている。考え方が複数紹介されており、児童の考え方や指導の幅が広げやすい編集である。全学年にプログラミング的思考に関する内容が設けられ、ＳＤＧｓとの関連も示されている。 |
| 理科 | 大日本図書 | 物質とエネルギーの分野において、複数の物を扱うことで考え方の多様性を広げながら一般化させていくつくりになっている。実験道具の示し方などが限定的でなく、児童の実態に合わせて授業づくりがしやすいよう工夫されている他、ＱＲコードで掲載されている内容も答えだけを示さずに調べられるようになっていて、考えながら学習しやすい編集である。 |
| 生活 | 啓林館 | 　がっこうたんけんでは、そこで働く人たちの様子に着目させ、子どもたち自身と周囲の人々との社会的な関わりについて関心をもてるように工夫されている。　いきものについては、植物を中心に図鑑のように多種類が紹介されており、それぞれを比較しながら特徴や違いに関心を持って学ぶことができるように工夫されている。 |
| 音楽 | 教育出版 | 優れた題材が多く収録されており、情報量がしぼられているため児童にとって見やすい。また、児童が感じたことや考えたことを大事にして授業がすすめやすいようにページがつくられている。 |
| 図画工作 | 日本文教出版 | 児童のくらしにつながる題材が多く、写真や文字がすっきりと見やすく配置されている。問いかけが多様な感じ方を認めるような文言になっている。 |
| 家庭 | 東京書籍 | 本文や資料が児童のくらしや学びにかかわるものである。考えながら学ぶことができる図が多く、ＱＲコードによる動画資料もわかりやすい。調理実習の手順においては、記述をしぼることによって児童が考えながらとりくめる編集になっている。 |
| 保健 | 東京書籍 | グラフ等の資料が児童の実態や学校生活に則しており、グラフ等の科学的データが豊富である。シンプルなイラストと資料がバランスよく整理されており、理解しやすい。ＱＲコードで読み取る資料においては、「体の成長」で初経と精通両方をとりあげていること、「病気の予防」では感染症について詳細に見ることができることなど、くらしにつなげて学びやすい構成である。 |
| 外国語 | 三省堂 | 巻頭には１１の言語で「こんにちは」が載せられており、英語を含めた多言語としての「外国語」であることが視覚的にわかる導入になっている。興味や理解に合わせて考えやすく、外来語としてわかっているものも含め知っている単語から英語で話すことに進めるつくりになっているため、入門期に英語への抵抗感を少なくできる。 |
| 道徳 | 光村図書 | 低学年では絵から考えさせる題材が多く、発問も工夫されており、児童の考えを多様に広げることができる。世界人権宣言など「自由権」を扱った教材があり、読んで考えるきっかけにできる教材が豊富である。 |